

ノルウェイ観光(オスロ、フィヨルド・クルーズ、ベルゲン:2023-7)

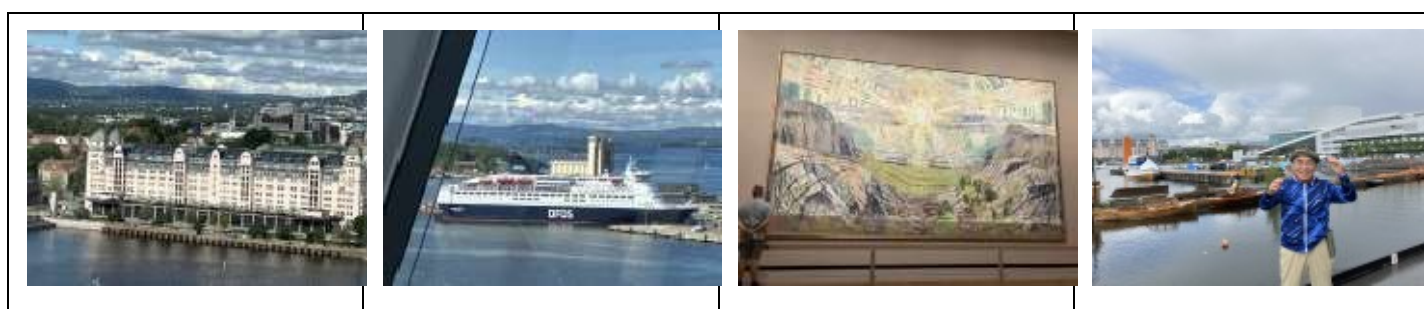
今回初めてノルウェイを訪れた。ヘルシンキからオスロに飛んで、市内を観光した後に、ミュダールで列車を乗り換え、急降下する山岳鉄道使ってフロムという港町を目指した。ここからフィヨルド・クルーズ船に乗り、約7時間かけてベルゲンに着いた。



「叫び」を描いたムンクを記念する巨大な美術館。

港が見渡せる。

総ガラス張りの美術館。



対岸の近代的な建物。



オスロ発のベルゲン急行の窓からの風景。

北欧の景色が続く。



ミュダールで乗り換え。

フロムに降りる山岳鉄道の窓に降りかかる瀑布。これぞ北欧の滝。迫力満点。



フロムの波止場は、高い崖に囲まれている。

フィヨルド観光に出発。



数百 m 高さの谷を行くフィヨルド観光。

大きな滝に観客は大喜び。

神秘的な水路。



時おり出会う村は印象的であった。



ベルゲンの街に接近。 古くて美しい港町。 眼が覚めるほどにカラフルな港町。



港町に上陸。

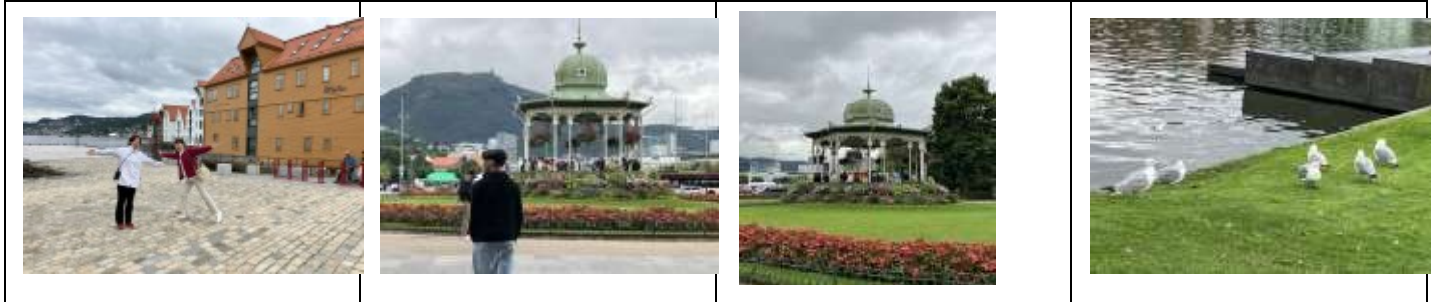
沈む夕日が神秘的。

きれいな整えられた宿に到着。



大きな観光船が停泊中。

カラフルなモダン建築、



宿の近くの砂浜。

ベルゲン市内の公園。

花々に埋め尽くされていた。

水鳥の遊び場。

ベルゲンは世界的作曲家「グリーク」の街。誰もが耳にしたことのある「ピアノ協奏曲 イ短調、ペールギュント組曲」が有名。当日はコンサート・ホールにて、ピアノによる名曲の生演奏があった。



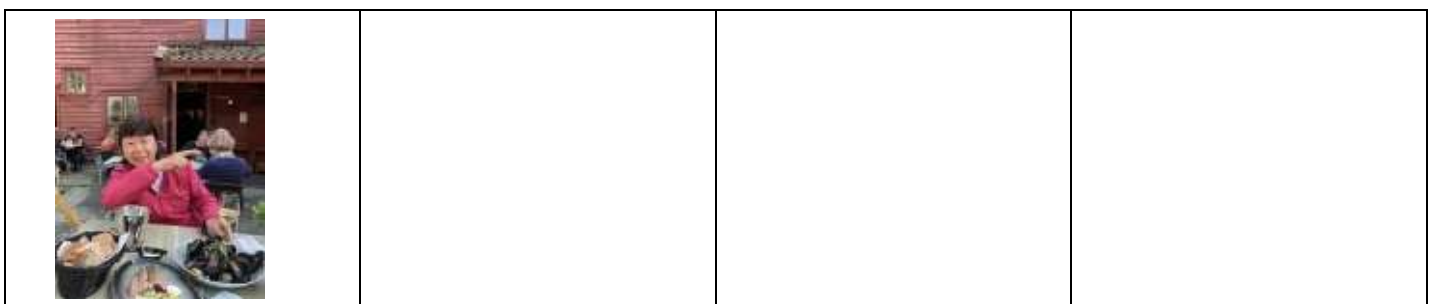
グリーク・ミュージアム前。

住居。

コンサート・ホール、窓から「仕事小屋」と湖が見える。



市内の高地にケーブルで登る。 信じられないほどの美しさをもった「ベルゲン」が現れた。



ムール貝の美味しさは格別であった。